

ひとり一人の個性が輝く

# NPO法人 十人十色

新年あけましておめでとうございます  
昨年中は大変お世話になりました  
本年もどうぞよろしく願いたします

さてみなさま年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？  
親戚や友人がたくさん集まったりお年始に出かけたり…と、にぎやかで楽しい事々が多いなか、人によっては、普段と違うことが苦手だという人もあります。いつものルーティンが崩れると調子が悪くなる人もあるのです。「普段通り・いつも通り」が一番安定しているという人たちが…。その人たちにとっては「変化」が一番の敵です。「敵」というより「不安」と言った方が的確でしょうか？ そんなとき、周辺症状が一気に悪化しているように見えます。本人はただ不安がっていたり、怖がっていたり、パニックがっていたりしているだけなのですが、周囲にはそう見えてしまうケースが…。

「生きづらさ」とは本当にさまざまです。

昨年夏、NHK 教育の「no art,no life」という番組にsくんが出演しました。彼も又しょうがいA級で、言語障害という生きづらさを抱えて生きてきました。しかし、ここ数年一気にアートの才能を発揮し、様々な賞に輝いています。

# と い ろ 通 信

2026年新春号

1月14日発行

Vol. 62



理事長 岸本 美鈴

生きづらさを抱える人たちのなかには、いろんな個性の人たちがいます。一度でたくさんの情報を読み取る力。小学校時の同級生の名前と住所を暗記とか、ちらっと見ただけで、そこに書かれているものを読み取ったり、バラバラな多くのマッチ棒を一瞬で数えたり…それは人によって様々ですが、本当に驚くべき個性や特徴が隠れているのです。その隠れた才能を生かすべき道を共に探すのがスタッフの役割や仕事とも言えるのです。

また一方で、生まれた時からではなく、中途に発症して、いろいろ「できていたことができづらくなっていく」しょうがいもあります。たとえば、就労支援B型の作業所に来所しているIさんはとても仕事をするというレベルではなくスタッフが全部やり直しています。なので、何度も関係機関で相談会を開き、やっと、「生活介護」で過ごしてもらうようにしました。生活介護は仕事中心ではなく、「決まった時間にみんなのいる場所に来てアートや音楽療法などを楽しみながら体力をつける・あるいは生活リズムを整えるなど」が目的です。Iさんにはぴったしだと思えます。と・こ・ろ・が、本人は「仕事がしたいです」と主張。う～ん。他人の見立てと本人の自己認識のギャップの大きさに思わずうなっていました。そこで、ああじゃこうじゃと知恵を出し合います。Iさんは、元教師。「なんか勉強に関係したことない?」「〇つけとか…」「誰が小学校の問題やるの?」「ほかの利用者さん?」「国語の文章をうつすのはどう?」「今書いているふりかえりは、内容はちゃらんぽらんだが、文字はきれい…。それをいかすなんかない?」「前、写経するとおちつく方がいたよねえ…」などとスタッフはみんな必死で考えあいます。

すると、「手紙の代筆」という仕事がありました。Iさんに提案すると、「やってみます」…と。あたり!ドンピシャ!

自分の能力がだんだん落ちていく現実とそれを認められないプライド…。そのせめぎあいにも寄り添うのも大事なことです。「それはもうできないよ」と言ってしまうとそれだけのこと。でも、人としての尊厳を傷つけないように、現実と向き合ってもらえるように、その一言を言わないで、寄り添う。そこにスタッフの知恵と工夫が問われるのです。どうぞ、今年もよろしくお願ひいたします。

NPO 法人十人十色理事長

岸本美鈴

よっこらしょ



グループホーム  
知的、精神の手帳がある方



わたしが S さんと出会ったのは、もう 25 年以上前のこと。

その頃から S さんはお酒と釣りが大好きで、いつも釣った魚の話を楽しそうにしていました。

さて 25 年も経ったいま・・・S さんは釣りに行きたいと話しますが、ひとりで行動することへの心配が増えてきて、この十数年で釣りに行けたのは 2～3 回。

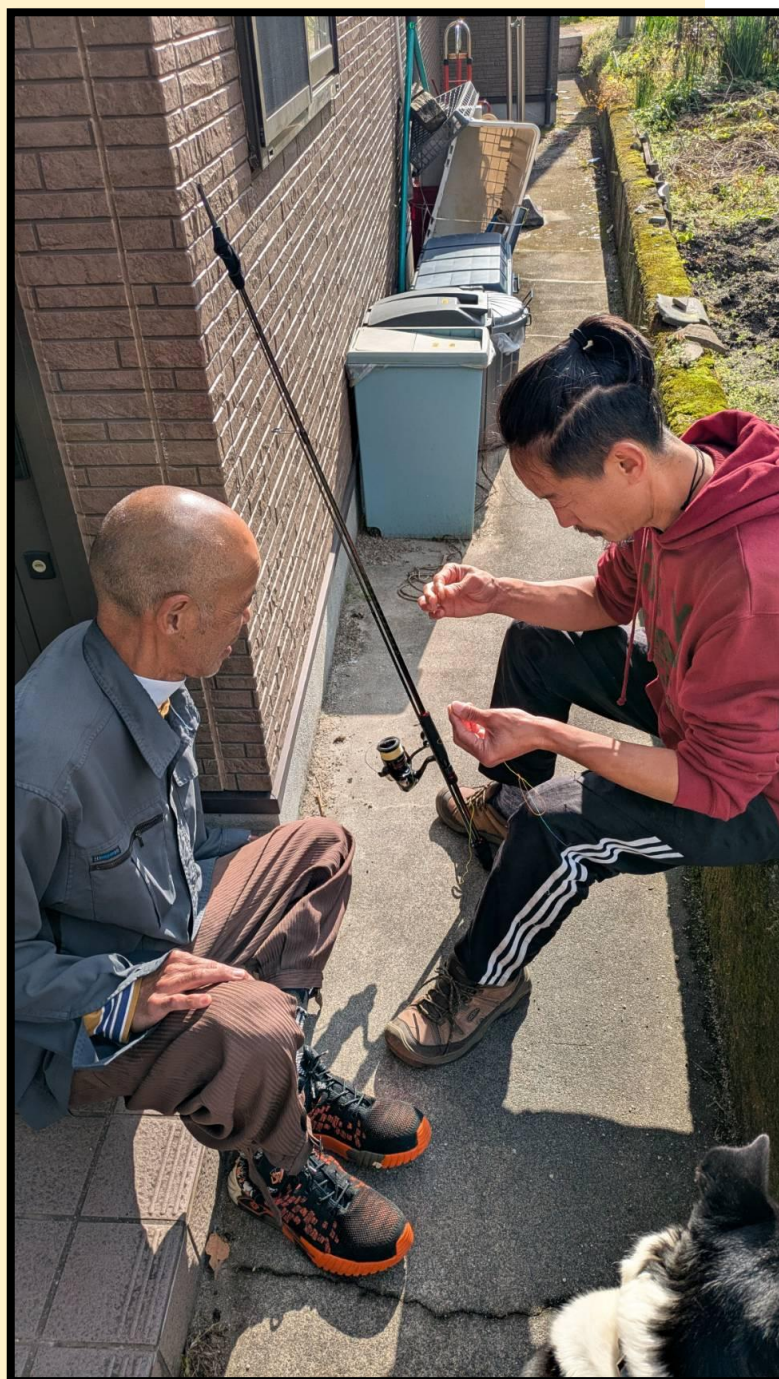
そんな中、なんと隣家の H さんが連れていってくれると。さらにホーム職員の U ちゃんも釣りが好きで、一緒に行こうと言ってくれました。

H さんと釣り道具を一緒に買いに行き、準備も万端、いざ！

釣りを楽しんだ S さんはニッコニコで帰宅！25 年前の笑顔とおんなじで、長く一緒にいる職員たちは嬉しさで胸いっぱいです。

地域の方の力、職員が得意なこと、S さんの変わらない笑顔・・・たかさんの嬉しい発見でした。

文/森井 麻貴



現在ホームの部屋に空きがあります  
利用者・スタッフ共に募集中！  
私たちと楽しく働いてくれる仲間を募集中！

# 789 なんやこの 作業所

就労継続支援B型事業

★働く、内職、農業など

生活介護事業

★アート、ラジオ体操など訓練・リハビリ

## 生活介護

十人十色のアイドル犬、ハナちゃん。散歩の時には生活介護の利用者も誘って皆でお出かけする事も。最初は人見知りで吠えたりしていたハナちゃんも皆に可愛がられているうちに慣れてきた様子。利用者の T くんは「ハナちゃん散歩に行くときは声掛けてな！」とやる気満々。張り切って作業所から飛び出して来ます。大勢で出かけるとハナちゃんも大喜び！張り切って歩いていきます。また天気の良い日は皆でお散歩に出かけましょう。 文/岸本 一平



ここ数カ月くらい、毎日毎日馬を描いている S さん。はじめの頃はキツネ？ロバ？(ごめんなさい)に見えていた気がします。

移動図書館から何度も図鑑、JRA 関連誌を借りていました。

アートの N 先生のアドバイスにも素直な S さん、いつからか馬に人が乗っている！

今ではスケッチブックから飛び出し、駆けだしそうな競走馬(サラブレッド)のように見えます。

今日も馬を描いています。

まだまだ終わらなさそうです。

文/山下 みか



# ちゃんちゃん

小規模多機能型居宅介護  
介護予防小規模多機能型居宅介護事業所

「ちゃんちゃん」は、近隣の高齢者の方に利用して頂いています。宿泊の方、通いの方、訪問の方…それぞれの利用者さんに合ったサービスを提供しています。



11/2(日)鳥取市南商工会フェア(河原河川公園水辺プラザ) Uさん「まー、よーけの人」出店屋台が沢山あり、人の多さに少しびっくりされていました。

お巡りさんに官帽をかぶらせて頂きパトカーの前で「ハイ、ポーズ！」Iさんは「記念になりました」と喜ばれていました。その後はたい焼きを食べて嬉しそうでした😊

文/竹中 純子

## スタッフの目



11/16(日)用瀬町内さんぽ市 天候にも恵まれポカポカ陽気でした。人混みから少し離れていましたが、美味しい石窯パンを買って満足そうなHさんでした。

文/竹中 純子

昔っからのお酒好きで、お酒だったらいくらでも飲める！という方が病院を退院して「お酒が飲みたい！」と。その方の体調をみながら、酒蔵ツアーに行って乾杯してきました。

でも、利用者さんの中には病気のために好きだったお酒を止めている方や、自分で「もう飲みません！」と強い意志で飲まない方もいます。

それぞれの方にそれぞれの事情があるけれど、誰もが気持ちよく過ごせるように配慮しながら、一律にお酒はダメ、ではなく一人ひとりに寄り添えるよう努めています。

「ちゃんちゃんではお酒は飲めません」と決めてしまえば簡単です。飲める方にも飲めない方にも配慮した支援は、とても気を使います。でも、気を使っていると相手は分かってくれます。自分の方をちゃんと向いてくれていると気づいてくれます。心の通い合う支援や介護を忘れないようにしていきたいです。

文/森井 麻貴

# 邂逅

このページでは理事長が講演を依頼され、物品販売など交流があった様子をお伝えしています。

県民ふれあい会館にて（2025、8月）  
第50回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会  
十人十色の利用者さん関係者の方々が来ていて、会場に入りびっくり！



青谷町老人福祉センターにて  
（2025、10月）  
～みんなちがってみんないい～  
現場のタブレットを持参し、最新の映像を紹介！最後にかねこみすずの詩を朗読。たくさんの感想文をいただく。

更生保護女性会初任者研修にて  
お話（2025、10月）  
更生保護の活動報告の中で人権についてお話す。

令和7年10月31日  
「ふるさと納税ギフト鳥について」  
田中俊一理事活動報告



鳥取市人権啓発企業連絡会  
リーダー養成講座  
市役所にて（2025、11月）  
しょうがい者の人権問題  
～しょうがいのあるみんなとよっこらしょ～



ドイツで町全体が福祉関係施設のカウンセラーのビルさんベルさんと交流（2025、10月）  
後日談、十人十色のアート作品に感動してドイツに帰ってからペットボトルの蓋のアートを制作中。アートの国際交流だ！

# 大活躍のアート



## きて♪みて♪アート展 2025in 古民家レストラン秋

11月24日、爽やかな風ふく秋晴れの日、鳥取市用瀬町屋住にある、ゆい宿古民家長谷川邸にて開催中の「きて♪みて♪アート展♪」展示会を見て来ました。

その日は古民家レストランも開催されていてとても賑やかでした。作品はどれも素晴らしく、エネルギーを感じました。特に銀色の葉が貼り付けられた作品は、その存在感に圧倒されました。会場に訪れた人たちもスマホで写真を取りながら作品を見入っている感じがしました。これからも素敵な作品を期待しております。

用瀬町 鳥谷一弘

## フクシ×アート WEEKS2025

- ① きらめきアート展 わらべ館展示 10/11~10/26
- ② まちなかサテライトギャラリー 10/25~11/24
- ③ あいサポートアートとっとり展 米子・倉吉・東部鳥取県立美術館 1/23~2/1

## 馬&アートフェスタ

- ① えばこフェスタ写生会、体験乗馬 9/16
- ② ハーモニカレッジ 10/5
- ③ 市役所市民交流センター展示会 11/1~11/14
- ④ 馬&アートフェスタ表彰式、体験乗馬 12/6
- ⑤ 鳥取市移住・交流情報ガーデン 12/8~1/17
- ⑥ ハーモニカレッジ 十人十色にて展示会



## 用瀬地域展示会

ふれあい祭り展示 11/9

古民家長谷川邸展示会 11/23~11/27

人権文化祭展示 12/7



日時 2026年  
2月4日(水)~  
2月22日(日)  
9:00-17:00

鳥取市用瀬町にある  
NPO 法人十人十色の  
アーティストたちの作品を  
ぜひご覧ください!

場所 鳥取県立人権ひろば 21"ふらっと"  
住所: 鳥取市用瀬町 21  
鳥取県立生涯学習センター  
(県民ふれあい会館) 2階



主催: NPO 法人 十人十色  
お問い合わせ: 0857-27-2010 (鳥取県立人権ひろば 21"ふらっと")

## 今後の予定

古民家長谷川邸、染物体験会 2/23(月祝)その後作品展示会

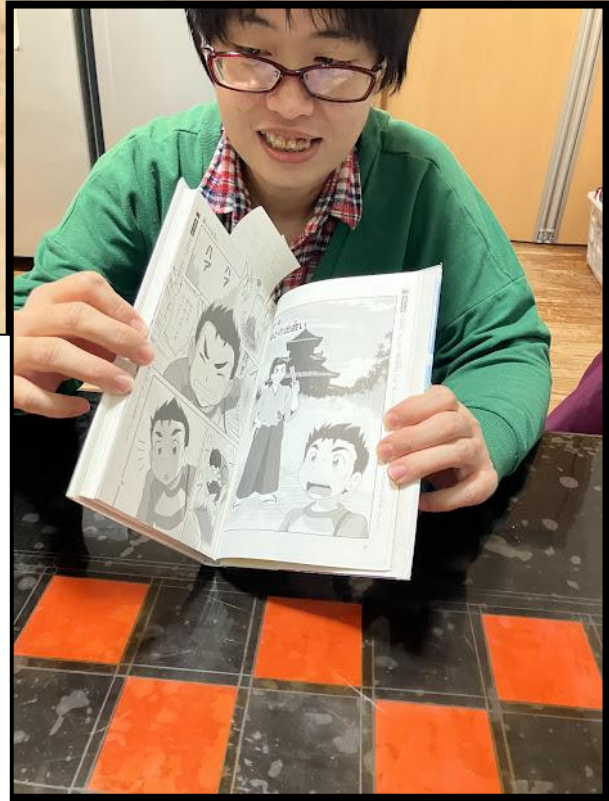
鳥取県立人権ひろば 21"ふらっと" きて!!みて!!アート展 2/4~22

すぺーす Comodo 作品展示 2/10~2/16



本夜本昼は不定期に開催しています  
 どなたでも参加出来ます。好きな本、  
 お気に入りの本を一冊持ってきて下さい。  
 夜に開催は本夜、昼に開催は本昼。読書会。

11月30日(日)本夜が開催されました。参加人数は理事長、職員合わせて5名でした。利用者のUさんは「みんなで料理したい」とホットプレートのレシピの本を紹介してくださいました。利用者のTさんは季節の野菜を使った料理の本、利用者のYさんはおにぎりの秘密(おにぎりの作り方について書かれたマンガ本)でした。冬は美味しいものが沢山！お腹が減る季節ですね。参加者5人中3人がお料理の本でした。  
 文/山本 卯多



おにぎりのひみつ/暮らしを楽しむ 実用折り紙/エハラ家の楽しむすぎるホットプレートごはん/たつやまの民話/こんなときどうする?/かもめ食堂 野菜が美味しい季節のおそうざい

## 2025年8月～12月までの行事

8月

- 1日 講演
- 18日 虐待防止委員会
- // 感染症対策委員会
- // 熱中症対策委員会
- // 防災委員会
- // BCP 対策委員会
- 21日 789作業所スタッフ会議
- 22日 成年後見人来所・面談
- 27日 ちゃんちゃん運営推進会議



9月

- 4日 ホームよっこらしょスタッフ会議
- 14日 ホームのHさんが NHKE テレの番組「no art, no life」に出演
- 18日 789作業所スタッフ会議
- 21日 馬とアート
- 28日 クリーン用瀬に参加



10月

- 2日 ホームよっこらしょスタッフ会議
- 6日 虐待防止委員会
- // 感染症対策委員会
- // 熱中症対策委員会
- // 防災委員会
- // BCP 対策委員会
- 16日 789作業所スタッフ会議
- 18日 青谷にて岸本理事長講演
- 26日 小地域懇談会に参加
- 28日 ちゃんちゃん運営推進会議
- 30日 ホームよっこらしょスタッフ会議

11月

- 2日 鳥取市南商工会フェスティバル出店
- 9日 もちがせふれあい祭り参加・出店
- 16日 いきいき社村祭り出店
- 17日 市民交流センターにて岸本理事長講演
- 20日 789作業所スタッフ会議

12月

- 4日 ホームよっこらしょスタッフ会議
- 7日 用瀬人權文化祭参加・出店
- 13日 十人十色忘年会
- 15日 防災委員会
- // BCP 対策委員会
- 18日 789作業所スタッフ会議
- 23日 クリスマス会



鳥取県主催のふるさと納税「ギフ鳥」から  
寄付をお願いします！

目標  
500万円

## ご寄付の使い道

### ■アート活動費用や運営経費全般



アート活動を希望する利用者（しょうがい者）との出会いからスタート、5人のアーティスト（利用者）が中心となって日々の活動努力が作品を生み出しています。その作品の制作の材料の購入資金や団体の運営経費全般にあてたいです。



●一口5000円からご寄付頂けます。●寄付額は所得税の控除対象になります。

|          |       |
|----------|-------|
| 屋根の補修    | 500万円 |
| アート活動の費用 | 50万円  |

寄付はこちらから▶



ギフ鳥についての詳しい説明はこちらのQRコードからご覧ください。  
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/303522.htm>)

## ご寄付ありがとうございました (令和7年8月1日～12月31日迄)

山本勝紀様、山根宏様、福山祐正様

【ギフ鳥より】

竹本昇様、岸本師恩様、橋本恭治様、中尾和則様、田中俊一様、光浪房夫様、吉田拓野様

<コングラントによる継続寄付ありがとうございます！> 継続寄付はホームページからしていただけます。どうぞよろしくお願いいたします。

青柳順子様、西尾千代美様、岸本美鈴様、森井麻貴様

編集後記・・・明けましておめでとうございます。日々忙しく過ごしているとあっという間に新しい年を迎えてしまいました。振り返ると色々な事があった1年間。2026年はどんな年になるのでしょうか？いつも年明けは真新しい気持ちでワクワクしています。どうぞ本年も十人十色をよろしくお願い致します。

岸本 一平